

連絡協議会の経緯と現状

神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会の取組み

平成30年度は、連絡協議会の継続的開催するとともに、高山市において合同防災訓練を実施した。また、第1回幹事会にあわせてミニ合同防災訓練を実施した。併せて、活動を通じて災害対応を検証し、連携マニュアル(案)を更新した。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
(1)危機管理に係る事項 連絡協議会の開催	準備会 平成26年10月2日 連絡協議会 平成26年12月11日 連絡協議会設立 第1回幹事会 平成27年2月12日	第1回幹事会 平成27年7月3日 連絡協議会 平成27年10月5日 第2回幹事会 平成27年10月5日 第3回幹事会 平成28年1月14日	第1回幹事会 平成28年5月24日 連絡協議会 平成28年6月6日 第2回幹事会 平成28年9月29日 第3回幹事会 平成29年1月10日	第1回幹事会 平成29年5月18日 連絡協議会 平成29年6月15日	第1回幹事会 平成30年5月30日 連絡協議会 平成30年6月19日 第2回幹事会 平成31年2月19日
(2)防災業務計画や地域 防災計画の共有			地域防災計画の 記載内容の共有等		
(3)防災訓練の実施 (連携マニュアル検証)		会場:高山市内	会場:飛騨市内	会場:白川村内	会場:高山市内
(4)平常時における防災 意識向上に関する活動 (広報、講演会等)		砂防講演会の 開催		ミニ合同防災訓練	ミニ合同防災訓練
(5)大規模土砂災害時に おける連携マニュアル (案)の更新 ・本編 ・巻末資料 ・事前防災行動計画	本編骨子(案)作成	本編作成	本編更新 巻末資料編追加	本編更新 巻末資料編更新	本編更新 巻末資料編更新
		事前防災行動計 画(案)作成	事前防災行動計 画追加	事前防災行動計 画更新	防災行動計画作成
(6)その他相互に必要と 認めた活動	勉強会	勉強会	勉強会	勉強会	勉強会

平成30年度の取組み内容

<p>大規模土砂災害対策連絡協議会 平成30年度 第1回幹事会 平成30年5月30日</p>	<p>同日開催</p> <p>大規模土砂災害対策連絡協議会 平成30年度 ミニ合同防災訓練 平成30年5月30日</p>	<p>大規模土砂災害対策連絡協議会 平成30年度 連絡協議会 平成30年6月19日</p>
<p>議事次第</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昨年度の取組み結果の確認 ○今年度の活動計画(案) ○合同防災訓練実施方針(案)について <p>参加機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ①高山市、飛騨市、白川村 ②岐阜県(本庁, 県事務所, 土木事務所, 農林事務所) ③林野庁飛騨森林管理署 ④高山国道事務所 ⑤神通川水系砂防事務所 	<p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度合同防災訓練の課題、連携マニュアルに基づく対応についての確認をミニ合同防災訓練の実施 <p>参加機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ①高山市、飛騨市、白川村 ②岐阜県(本庁, 県事務所, 土木事務所, 農林事務所) ③林野庁飛騨森林管理署 ④高山国道事務所 ⑤神通川水系砂防事務所 <p>※幹事会メンバーおよび各機関の随行者を対象とする</p>	<p>議事次第</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成30年度における連絡協議会関連の活動についての承認 ・平成29年度の取り組みについて ・平成30年度連絡協議会活動計画(案)について <p>参加機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ①高山市、飛騨市、白川村 ②岐阜県(本庁, 県事務所, 土木事務所, 農林事務所) ③林野庁飛騨森林管理署 ④高山国道事務所 ⑤神通川水系砂防事務所
<p>合同防災訓練 事前説明会 平成30年11月12日</p>	<p>合同防災訓練 平成30年11月26日</p>	<p>大規模土砂災害対策連絡協議会 平成30年度 第2回幹事会 平成31年2月19日</p>
<p>議事次第</p> <ul style="list-style-type: none"> ○近年の大規模土砂災害とその対応について ○関係機関の連携について ⇒連携マニュアル(案)の説明 ○合同防災訓練のルール等について <p>参加機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ①高山市、飛騨市、白川村 ②岐阜県(本庁, 県事務所, 土木事務所, 農林事務所) ③林野庁飛騨森林管理署 ④高山国道事務所 ⑤神通川水系砂防事務所 	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ○近年の大規模土砂災害の多発や、それに対する各種法整備状況を踏まえた大規模土砂災害に係る各機関の災害対応の確認 ○防災行動計画(地震対応案)の確認と検証 <p>参加機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ①高山市、飛騨市、白川村 ②岐阜県(本庁, 県事務所, 土木事務所, 農林事務所) ③林野庁飛騨森林管理署 ④高山国道事務所 ⑤神通川水系砂防事務所 	<p>議事次第</p> <ul style="list-style-type: none"> ○合同防災訓練の結果報告(課題に対する対応策) ○関係機関の連携について ⇒防災行動計画の修正 ○次年度の連携協議会の取組みについて (今後の合同防災訓練計画について、など) <p>参加機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ①高山市、飛騨市、白川村 ②岐阜県(本庁, 県事務所, 土木事務所, 農林事務所) ③林野庁飛騨森林管理署 ④高山国道事務所 ⑤神通川水系砂防事務所

平成30年度 連絡協議会第1回幹事会

日時 : 平成30年5月30日(水) 13:00~14:30
会場 : 飛騨市役所西庁舎3階大会議室

- 協議事項** : ① 連絡協議会(幹事会含む)の経緯と現状
 ② 合同防災訓練の結果報告
 ③ 訓練を通して判明した課題とその対応
 ④ 大規模土砂災害における関係機関の連携
 ⑤ 今年度の実施内容とそのスケジュール
 ⑥ 今年度の連絡協議会における資料内容

議事概要 : 以下に議事の概要を示す。

- 「連携マニュアル」について→H29Verについて幹事の同意を得た。
- 「連携マニュアル」中の防災行動計画について→地震に対応できるよう編集する方針で同意を得た。
- 平成30年度合同防災訓練の方針について→概ね同意を得た。
- 平成32年度までに「連携マニュアル」を概成させる方針とする。

■参加機関・組織別参加者数

高山市		4名
飛騨市		4名
白川村		2名
岐阜県	県土整備部 砂防課	1名
	飛騨県事務所	1名
	飛騨農林事務所	1名
	高山土木事務所	3名
	古川土木事務所	2名
林野庁	中部森林管理局飛騨森林管理署	1名
国交省	中部地方整備局高山国道事務所	2名
	中部地方整備局多治見砂防国道事務所	1名
	神通川水系砂防事務所	3名
参加者合計		25名



平成30年度 ミニ合同防災訓練 概要

■訓練概要

日時 : 平成30年5月30日(水) 14:30~15:45
会場 : 飛騨市役所西庁舎3階大会議室
訓練方式 : 学習型方式
訓練目的 : 関係機関の防災担当者が一堂に会し、大幅な人事異動時期後の「顔の見える関係」を構築するとともに、大規模土砂災害発生時における連携マニュアル(案)に基づく対応を確認・検証し、防災対応能力の向上を図った。

- ポイント :**
- 4月人事異動後の防災対応能力向上 (新規参加者数/全参加者数 → 10人 / 24人)
 - 昨年度の合同防災訓練映像を投影 →新規参加者との訓練イメージの共有、ミニ合同防災訓練の効果向上を図った。
 - 回答記入用紙を配布 →回答者以外にも各々の対応を考えて記入していただくことで、個々の防災対応能力の向上を図った。

■参加機関・組織別参加者数

高山市		4名
飛騨市		4名
白川村		2名
岐阜県	県土整備部 砂防課	1名
	飛騨県事務所	1名
	飛騨農林事務所	1名
	高山土木事務所	3名
	古川土木事務所	2名
林野庁	中部森林管理局 飛騨森林管理署	1名
国交省	中部地方整備局 高山国道事務所	2名
	神通川水系砂防事務所	3名
参加者合計		24名

平成30年度 ミニ合同防災訓練の回答記入用紙

あなたの所属機関・部署名を記載してください。

機関名: _____ 部署名: _____

前提条件
 本頁(訓練要領)は、平成30年10月10日(日)に訂正されたものが正式な実施要領として掲載されています。

1 初動対応ステージ (同時多発的土砂災害) (同時多発的土砂災害) (同時多発的土砂災害) (同時多発的土砂災害)
 状況: 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 課題: 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 ① 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 ② 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 ③ 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ

2 同時多発的土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 状況: 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 課題: 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 ① 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 ② 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 ③ 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ

3 降雨に対する警戒活動ステージ (地震後の土砂災害警戒活動ステージでの対応)
 状況: 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 課題: 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 ① 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 ② 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ
 ③ 地震発生による土砂災害(かけ崩れ、河道閉塞、地すべりなど)の対応ステージ



回答記入用紙 大規模地震発生に伴う対応
 昨年度の合同防災訓練映像の投影



ミニ合同防災訓練の状況

平成30年度 連絡協議会 本会

日時 : 平成30年6月19日(火) 13:00~14:00
会場 : 高山市役所3階行政委員会室

協議事項 : ① 平成29年度の取組みについて
 ② 平成30年度の協議会関連活動の方針

議事概要 : 以下に議事の概要を示す。

- 1年の活動全体を前倒して合同防災訓練の開催時期を早め、春の人事異動の後～出水期の前に実施。【飛騨市長】
- 発災から約3時間後に通行可能なルートを示す『通れるマップ』(ITS Japan)を発表するので、合同防災訓練の時にHPの紹介をさせていただきたい。【高山国道事務所長】
- 連携マニュアルの概略版を作ることも検討されてはいかがか。【飛騨森林管理署】
- 昨日の大阪北部地震の被害、一昨年の熊本の地震や九州北部豪雨等いろいろな災害の事例を勉強する機会を作りたい。例えば先進地を視察し、その場所で実際起きたこと、土砂災害に限らず何が市町村の中で問題となっていたのかという事例を収集し、フィードバックすることも検討してはどうか。【神通川水系砂防事務所長】
- 直近被災した自治体の首長を県外から招き、現場のリアルな経験を学ぶ勉強会の開催を検討してはどうか。費用がなければ出し合ってもよいので、首長や関係の職員も参加して少し大規模に聞く機会を作ることも提案したい。【飛騨市長】
- この管内の地すべりの危険地域の現地見学会を開催する等、ただ机上でやるだけではなく、現場を目の当たりにして被害の甚大さを感じるような勉強会も加えてく必要がある。【高山市長】

高山市	市長
飛騨市	市長
白川村	村長
岐阜県 飛騨県事務所	所長
岐阜県 高山土木事務所	(代理)
岐阜県 古川土木事務所	所長
岐阜県 飛騨農林事務所	所長
林野庁 中部森林管理局 飛騨森林管理署	署長
国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所	所長
国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所	(代理)
国土交通省 北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所	所長
	委員合計 11名
	随行者 7名



平成30年度 合同防災訓練 概要

■訓練概要

日時 : 平成30年11月26日(水) 8:30~16:00

会場 : 高山市役所 地下1階市民ホール

訓練方式 : 学習型形式、ロールプレイング(RP)形式併用

訓練目的 : 関係機関の防災担当者が一堂に会し「顔の見える関係」を構築するとともに大規模土砂災害発生時において、各機関が実施する防災行動、関係機関における情報共有・連携のあり方について確認・検証し、防災対応能力の向上を図った。

- ポイント** :
- 情報収集・共有体制の確認
 - 法律(土砂災害防止法、災害対策基本法)に基づく各機関の対応の確認
 - 連携マニュアル(案)の確認と検証
 - 防災行動計画(案)の確認と検証

合同防災訓練の実施状況



学習型形式のステージ



ロールプレイング形式ステージ

合同防災訓練の状況

■参加機関・参加者数・スケジュール

高山市		9名
飛騨市		9名
白川村		4名
岐阜県	危機管理部 防災課	2名
	県土整備部 砂防課	3名
	飛騨県事務所	2名
	飛騨農林事務所	1名
	高山土木事務所	5名
	古川土木事務所	4名
林野庁	中部森林管理局 飛騨森林管理署	1名
	立山神通砂防スペシャルエンジニア	1名
国交省	中部地方整備局 高山国道事務所	3名
	神通川水系砂防事務所	9名
参加者合計		53名

No.	実施項目		時間
1	集合・受付・アンケート記入		8:30~9:00
2	開会		9:00
3	開会挨拶(高山市長)		9:00~9:05
4	訓練の進め方等の確認		9:05~9:20
5	合同防災訓練	ステージ1(学習型形式)	9:20~10:05
		ステージ2(ロールプレイング形式)	10:20~12:00 13:00~14:10
		ステージ3(学習型形式)	14:10~15:30
6	ふりかえり・意見交換		15:30~15:50
7	全体講評(解説者)		15:50~15:55
8	閉会挨拶(神通川水系砂防事務所長)		15:55~16:00
9	閉会		16:00

平成30年度 連絡協議会第2回幹事会

■訓練概要

- 日時** : 平成31年2月19日(火) 13:30~15:30
会場 : 飛騨総合庁舎 大会議室
協議事項 : ①平成30年度の活動内容について
 ②平成30年度合同防災訓練について
 ③平成31年度の実施内容とそのスケジュールについて

議事概要 : 以下に議事の概要を示す。

- 平成31年度は出水期前の6月頃に幹事会と同時開催で学習型訓練を実施する。
- 訓練結果をとりまとめ、6~7月頃に連絡協議会本会を開催する。
- 出水期後の10~11月頃にRP方式の訓練を実施する。
- 開催詳細は後日調整する。
- 開催会場は飛騨市内の施設や高山市の飛騨総合庁舎を候補として検討する。
- 訓練前には、異動直後で訓練に初めて参加する人でも参加しやすいように、事前説明会を設けて訓練内容の説明を行う。

■参加機関・組織別参加者数

高山市		3名
飛騨市		3名
白川村		2名
岐阜県	県土整備部 砂防課	1名
	飛騨県事務所	1名
	飛騨農林事務所	1名
	高山土木事務所	2名
	古川土木事務所	2名
林野庁	中部森林管理局飛騨森林管理署	1名
国交省	中部地方整備局高山国道事務所	1名
	神通川水系砂防事務所	3名
参加者合計		20名

